

○自主の心が育つ（北海道知内高等学校）

知内高校野球部は、自主的な取り組みとして、朝の校内清掃を行っています。

応援される部活動を目指し、ただ部活だけをしていればよい、グラウンドでだけで目立てば良い、強ければ何をしてもよいとい

う ^{おご} った気持ちを捨て、生活全般から見直し、礼儀やマナー指導の徹底をしている顧問の指導の成果と考えられます。

一昨年、全道大会に出場しましたが、昨年は初戦敗退。2 間口の小規模校ですが、多くの生徒が



他地域からも親元を離れ入学してきており、50名の部員の大所帯だが、苦杯をなめました。学力向上と部活動の文武両道を目指し3年目、自由奔放な部活動ではなく、社会にでてからが活躍の本番であることを念頭に、本当の意味での「強さ」や「力」を身につけるために日々活動しています。

これからの変化の激しい時代を強く生き、活躍していくために必要な力として、他者と友好的な人間関係を築く力と、目標を自ら設定しそれを達成するために本気で努力する力を身につけていくことがより重要となります。

最近では町民の方から、「野球部の生徒の挨拶や行動が素晴らしく、とてもすがすがしい気持ちになる、応援しています」などの声が聞こえるようになりました。

知内町からの多大なる応援、助成をいただいていることにも感謝の気持ちを忘れず、恩返しの気持ちを「形」にすること = 結果を出すことも大きな目標の一つです。今はその下地作りの我慢の時期であり、日々の練習に励み、学力の向上や、私生活を正し気持ちを整えています。この私生活や学校生活での行動がグラウンドでの結果に反映される鏡であるということを信じて取り組んでいる野球部員の姿に感動し、今年こそ、正しい行いの成果があらわれることを願います。

【チームスローガン】

- 1 心一つに
- 2 打ち克つ
- 3 凡事徹底

【7箇条】

- ① 「はい」という返事
- ② 全力で走る
- ③ 礼儀やマナーを大切に
- ④ 道具を大切に
- ⑤ 全員野球
- ⑥ 「ありがとう」という感謝の気持ち
- ⑦ 大きな声で



教頭 與田 顕規